

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 山下

山名	愛宕山		山行名	個人山行
ルート	表参道登山口—愛宕神社—水尾の分れ—水尾—JR 保津教—京都駅			
山行日	2025. 1. 3 (金)	天候	晴れ→曇り	
	リーダー： 山下	サブリーダー：伊藤(典)		
	男性： 上田、森本、若林			
	女性： 伊藤(多)、染矢、高山、田中(み)、徳田、北條			合計： 11名



(愛宕神社 拝殿)

コースタイム					
地名		時：分	地名		時：分
表参道登山口	集	9:30	京都八条	着	17:04
	発	9:47		発	17:20
黒門	着	12:00	松井山手	着	17:50
	発			発	
愛宕神社	着	12:15		着	
	発	13:40		発	
水尾	着	15:40		着	
	発	15:50		発	
JR 保津峡	着	16:35		着	
	発	16:42		発	

山行報告

今年も残り少なくなったある土曜日の甘南備山の展望台で、来年1月3日の恒例の愛宕参りが計画に入っていないことに気が付く。伊藤(典)さんと共同企画とした。

天気に恵まれ、11人の参加となる。愛宕山に参拝する方々は例年に比べ多く、嵯峨嵐山から清滝に向かうバスは臨時便に助けられた。清滝のトイレも長蛇の列。表登山口の鳥居のそばで若林さんの指導でしっかり準備体操し、体力に応じ早組と遅組にグループ分けして登りはじめた。3月の愛宕の体力チェックの時のようにバラバラになってしまった。小生は「嵯峨野消防団」の「いいからゆっくりと」や「中高年のハイカーよ 気を付けて」に励まされ、一番ビリで到着。先発組はおしるこの準備に着手していた。いつもは7-8合目から雪道で厳かな参拝が出来ていたが、雪は神社の屋根にわずかに残っているのみだった。おかげで、足元は泥でよごれることなく歩きやすい道のりだった。それぞれ神社に参拝し、今年の願いや誓いを祈る。

昼食や善哉を屋外で賑やかに楽しんだ後、参道の広場にロープで円陣を作り、「奉納しり相撲」となる。出場資格は女性のみ、怪我防止のため土俵はなるべく小さくする。闘志満々の方、遠慮深い仕草の方、圧力に勝ったり・負けたりと 大笑いしながら「しり相撲」の奉納が出来、愛宕の神様も初笑いしたに違いない。下りでは寒さのせいか小生の持病のツリが3~4回も出て、ペースが乱れ皆さんに助けられた。小石と落ち葉に埋もれた水尾への下山道を超ユックリでコワゴワ下る。先般登った三上山での足首捻挫が時々あたまをよぎる。皆さまのご協力で楽しい初詣が無事に出来、ありがとうございます。 本日の歩数；約3万歩

ヒヤリハット ありません

感想文

高山

お天気に恵まれ、登山口では暖かく汗をかいて登るものの、神社では 0 度近くでぐんぐん体も冷えてきました。昼食後は恒例のお汁粉をごちそうになり、寒い中とてもおいしかったです。準備して作ってくださった方々、ありがとうございました。その後、リクリエーション(?)で女性の尻相撲が行われ、盛り上がりました。皆さん、結構強かったです。優勝者はお高いリンゴを Get です。去年は、雨で行けなかったのですが、今年リベンジできて良かったです。

